

### 第3回 園芸高等学校 学校協議会（報告）

平成30年3月3日（土）

14:00～16:00

出席委員 山本正 高橋佐代子 北浦義己 秋沢亮一 堤洋一

学校代表 校長 北之防勉、教頭 田中宏子、首席 南出孝明・神絵里香(普通科科长兼)

フラワーファクトリ科 早川民明、環境緑化科科长 西村伸郎、バイオサイエンス科科长 安田陽

#### 1 開会

学校長挨拶 一年間大変お世話になりました。本日は、次年度への向けてのご提言をいただきたい。

#### 2 協議（司会；山本委員長）

##### （1）本年度の学校経営計画について（校長）

1 確かな学力について 研究基礎、就職支援、授業力の向上、教員の技術伝承に取り組んだ。

（意見）生徒の「学力」も大切だが、「意欲」を向上させることが必要ではないか。技術の伝承についても、転勤があり難しいのではないか。

2 キャリア教育について 基礎力診断テスト、販売実習等に取り組んだ。また、全国農業鑑定協議会での入賞を果たした。

（質問）ベネッセの活用がもう少しできないか。→マナトレはやめて、研究基礎で課題研究の基礎力をつけている。

3 中途退学等減少への対応について ミスマッチをなくすよう、体験入学を充実させた。

4 生徒の生活指導について 校内美化、学年団の機能の充実（情報共有）を重点的に取り組んだ。危機管理についても現在検討中。

##### （2）学校教育自己診断（南出）

\*別紙でアンケートの結果について説明。

（意見）教員が、生徒の最大の環境なので教員へのアプローチの改善が必要ではないか。学校にマネジメント会社を入れて、積極的なマネジメントをしてみるのはいかがでしょうか。一度入れることで、教員もそのマネジメントの仕方を学べるので。園芸高校のよさをアピールしきれていないのではないか。外部への発信が大切である。

##### （3）SSH事業について（神）

\*別紙にて、今年度実施の「研究基礎」「生徒活動支援」について報告。

（質問）購入機器のメンテナンスは今後どうなるか。→継続中はメンテナンスができる。

生徒・外部へのフィードバックはどうなっているか。→告知等を通じて行っている。

（意見）優れた発表には同窓会からも支援・協力をしたいと考えている。

##### （4）進路結果（神）

\*本年度の進路実績について、別紙にて報告。

（質問）生徒の就職への意識はどうなっているか。→不十分な面があり、今後2年生から進路への取組を変更し、意識づけをしていく予定。

先輩の話聞く会は実施されているか。→実施している。

##### （5）来年度について（校長）

\*別紙により、来年度から「学校運営協議会」と名称と内容が変更になることを説明。